

関係機関長 殿

沖縄県病害虫防除技術センター所長
(公 印 省 略)

病害虫発生予察技術情報について
平成 29 年度病害虫発生予察技術情報第 3 号を発表したので送付します。
平成 29 年度病害虫発生予察技術情報第 3 号

さとうきびにおけるアワヨトウの防除対策について

宮古群島、八重山群島、南大東島でアワヨトウの被害が散見されます(図1)。被害拡大を防ぐためにも防除対策を徹底しましょう。

1 生態

- (1) 年間の発生世代数は明らかではない。
- (2) 卵は卵塊で葉鞘の内部や葉の基部に産み付けられる。
- (3) 若齢幼虫の体色は淡い黄緑色であるが、老齢幼虫では灰白色、黒緑色等になる(図 1、2)。突発的に大発生し、発生密度が高いと幼虫の体色が黒化する。
- (4) 成虫は開張が 40mm 前後、灰褐色で前翅に淡黄灰色の斑紋が 2 対ある(図 3)。
- (5) 夜行性で長距離移動する。

2 防除対策上注意すべき事項

- (1) 食害痕はバッタ類の被害に酷似しており、食害痕があるにもかかわらず、ほ場内にバッタ類が見当たらない場合は未展開葉部または葉鞘に幼虫が居ないか確認する(図 4)。植物体が小さいときは株元に潜んでいるため注意が必要である。
- (2) 発生源となるほ場周辺のイネ科雑草を除去する。
- (3) メイチュウ類などとの同時防除が有効と考えられる。



図1 若齢幼虫



図2 老齢幼虫



図3 成虫



図4 被害株

★詳しくは沖縄県病害虫防除技術センターにお問い合わせ下さい★
TEL : (本所) 098-886-3880、(宮古駐在) 0980-73-2634、(八重山駐在) 0980-82-4933
ホームページアドレス : <http://www.pref.okinawa.jp/site/norin/byogaichubojou/index.html>